【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和2年9月3日(2020.9.3)

【公開番号】特開2019-36792(P2019-36792A)
【公開日】平成31年3月7日(2019.3.7)
【年通号数】公開・登録公報2019-009
【出願番号】特願2017-155886(P2017-155886)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/00　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/00　Ｄ
Ｈ０４Ｎ　1/00　Ｃ
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和2年7月15日(2020.7.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アプリケーションをインストールして実行可能な操作部と本体部とを含み、前記操作部と前記本体部の間の接続と接続の解除とが可能な画像形成装置であって、
前記操作部は、
最後に接続された本体部の識別情報を保存する保存手段と、
接続されている本体部の識別情報と前記保存手段に保存された識別情報とが一致しない場合には、インストールされているアプリケーションを削除し、接続されている前記本体部を介してアプリケーションをインストールし直すインストール制御手段と
を有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
請求項１に記載の画像形成装置であって、
前記インストール制御手段によりインストールし直されるアプリケーションは、前記本体部により定められているアプリケーションであることを特徴とする画像形成装置。
【請求項３】
アプリケーションをインストールして実行可能な操作部と本体部とを含み、前記操作部と前記本体部の間の接続と接続の解除とが可能な画像形成装置であって、
前記操作部にインストールされているアプリケーションの識別情報と、該アプリケーションを前記操作部にインストールした際に接続されていた本体部とを関連付けるアプリケーション管理テーブルを保持する保持手段と、
前記アプリケーション管理テーブルに基づいて、前記操作部にインストールされている前記アプリケーションのうち、インストールした際に接続されていた前記本体部が、現在接続されている本体部と同じであるアプリケーションを有効化し、他を無効化する制御手段と
を有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項４】
請求項３に記載の画像形成装置であって、

前記操作部が前記保持手段と前記制御手段とを有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項５】
請求項３に記載の画像形成装置であって、
前記本体部が前記保持手段と前記制御手段とを有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項６】
請求項３乃至５のいずれか一項に記載の画像形成装置であって、
前記制御手段は、前記アプリケーションの有効化及び無効化を、前記画像形成装置の起動時の処理として行うことを特徴とする画像形成装置。
【請求項７】
請求項３乃至６のいずれか一項に記載の画像形成装置であって、
前記アプリケーション管理テーブルにはさらに、無料のアプリケーションについては無料であることを示す情報を含み、
前記制御手段は、無料であることが示された前記アプリケーションについては、接続された前記本体部に関わらず有効化することを特徴とする画像形成装置。
【請求項８】
請求項３乃至７のいずれか一項に記載の画像形成装置であって、
前記アプリケーション管理テーブルにはさらに、複数の本体部で共通に利用可能なアプリケーションについては共通であることを示す情報を含み、
前記制御手段は、共通であることが示された前記アプリケーションについては、接続された前記本体部に関わらず有効化することを特徴とする画像形成装置。
【請求項９】
請求項３乃至８のいずれか一項に記載の画像形成装置であって、
前記アプリケーション管理テーブルにはさらに、前記アプリケーションをインストールした際に接続されていた本体部に加えて、前記アプリケーションを利用可能な本体部との関連付けを示し、
前記制御手段は、前記アプリケーション管理テーブルに基づいて、前記操作部にインストールされている前記アプリケーションのうち、インストールした際に接続されていた前記本体部と前記アプリケーションとの関連づけが示された本体部とが、現在接続されている本体部と同じであるアプリケーションを有効化し、他を無効化することを特徴とする画像形成装置。
【請求項１０】
請求項１または４に記載の画像形成装置の操作部としてコンピュータを機能させるためのプログラム。
【請求項１１】
請求項５に記載の画像形成装置の本体部としてコンピュータを機能させるためのプログラム。
【請求項１２】
アプリケーションをインストールして実行可能な操作部と本体部とを含み、前記操作部と前記本体部の間の接続と接続の解除とが可能な画像形成装置の制御方法であって、
保存手段が、最後に接続された本体部の識別情報を保存し、
制御手段が、接続されている前記本体部の識別情報と前記保存手段により保存された識別情報とが一致しない場合には、インストールされているアプリケーションを削除し、前記本体部を介してアプリケーションをインストールし直す
ことを特徴とする画像形成装置の制御方法。
【請求項１３】
アプリケーションをインストールして実行可能な操作部と本体部とを含み、前記操作部と前記本体部の間の接続と接続の解除とが可能な画像形成装置の制御方法であって、
保持手段が、前記操作部にインストールされているアプリケーションの識別情報と、該アプリケーションを前記操作部にインストールした際に接続されていた本体部とを関連付けるアプリケーション管理テーブルを保持し、

制御手段が、前記アプリケーション管理テーブルに基づいて、前記操作部にインストールされている前記アプリケーションのうち、インストールした際に接続されていた前記本体部が、現在接続されている本体部と同じであるアプリケーションを有効化し、他を無効化する
ことを特徴とする画像形成装置の制御方法。